

地域の財産をきれいに

久慈城跡清掃活動 11月6日



倒木を協力して脇に寄せる生徒ら

大川目中学校全校生徒33人と大川目小学校の5、6年生17人が久慈城跡の清掃活動を行いました。落ち葉や枝を拾い集め、主郭周辺や通路を清掃。中学2年の森陽翔さんは「地域にある城跡をきれいにできて良かったです。活動を続け、発信していきたいです」と思いを語りました。



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター

園児が防火呼び掛け

畑田保育園防火パトロール 11月13日



歩きながら防火を呼びかける園児

畑田保育園の4、5歳児22人が防火パトロールを行いました。火災予防週間に合わせて同園が毎年実施しているもので、地域の消防団が初めて参加。園から久慈小学校までを「火の用心、マッチ一本火事のもと」「戸締り用心火の用心」と歌いながら歩き、防火を呼びかけました。



まちなわのわだい

よむのすに笑顔があふれる

YOMUNOSU AUTUMN FESTA 10月27日



1/お決まりの「これが運命です！」ポーズでマジシャンGOさんと記念撮影
2/フクロウと触れ合い、笑顔の来場者 3/目の前で行われるマジックにびびくり！
4/観客もマジックに参加 5/笑顔でピニャータをたたく子ども

よむのすで秋の恒例イベントが開催されました。ふれあいどうぶつ広場には、ウサギやヘビ、フクロウなどが集合。来場者は笑顔で動物とのふれあいを楽しみました。多目的室ではハロウィンピニャータを開催。約50人の子どもたちがくす玉を順番にたたき、中に入ったお菓子をゲットしました。テレビ番組で人気のマジシャンGOさんによるスペシャルマジックショーも開催。トランプやルービックキューブを使ったマジックで会場を盛り上げました。マジックショーを楽しみに訪れた一本松心愛さんは「テレビで見たときも驚きましたが、実際に目の前で見て何が起きているか分からなくてすごかったです」と興奮した様子で話しました。

市民センターがお化け屋敷に

ハロウィン特別企画・サンエールお化け屋敷大会 11月2日



お化けに驚きながら、お札を集める子どもたち

長内市民センターがお化け屋敷を開催。小学生23人が参加し、センター内にある8枚のお札集めに挑戦しました。子どもたちは数人のグループでお化けに怖がりながらもゴールに到着。子どもたちがお化け役になり、大人を驚かす企画も行われ、館内に悲鳴や歓声が響きました。

歴通路広場でトリックオアトリート

ハロウィンマルシェ～inレトロ広場～ 10月27日



仮装をしてイベントを楽しむ来場者

レトロ広場イベント実行委員会がハロウィンイベントを初開催しました。歴通路広場を装飾や市内園児の作品で彩り、お菓子がもらえる企画も実施。同会の岩井騰大さんは「子どもたちが楽しめる場所と時間を作りたいと企画。市を盛り上げていきたいです」と語りました。

建設業の仕事体験

建設業ふれあい事業 10月24日



高所作業車に乗車し、笑顔を見せる児童

岩手県建設業協会久慈支部青年部会が、建設業の仕事や面白さを知ってもらう事業を侍浜小学校で開催しました。児童51人が、建設重機やドローンの操作などを体験。6年生の船渡冬馬さんは「重機で二つのレバーを使い、土を掘る体験が楽しかったです」と笑顔を見せました。

身近な食材でおいしく減塩

減塩料理教室 10月29日



参加者にアドバイスをする木村さん(右)

減塩料理教室が元気の泉で開催され、11人が参加しました。フォレストキッチンの木村晴子さんが講師を担当。秋の食材を使った減塩料理を作りました。参加した小屋畑幸美さんは「自分では考えつかないメニューでした。だしや食材の旨味を使い、減塩したいです」と語りました。

図書館を使って研究

第4回久慈市立図書館を使った調べる学習コンクール表彰式 10月15日



賞状を手に持ち記念撮影する受賞者

図書館を使った調べる学習コンクール表彰式が行われ、受賞した7人が表彰されました。最優秀賞に輝いた侍浜小学校4年の久慈京佳さんは「受賞できると思っていなかったのが驚きました。祖父母の話や本で調べた内容をまとめることが難しかったです」と振り返りました。

見事なお点前

久慈市民芸術文化祭 11月2日



来場者の前で茶をたてる児童

アンバーホールで開催された市民芸術文化祭の、子ども茶道教室が大人気でした。久慈小学校5年生の山田健弘さんが、来場客の前で緊張しながらも、丁寧な動きでお茶をたてる姿を披露。観覧者は児童の見事な所作を笑顔で見守り、和菓子とお茶を楽しみました。(八木沢)

眺めを楽しみ豚汁に舌鼓

小久慈・親子(久慈平岳)ウォーキング 10月20日



元気に久慈平岳の頂上706.3mに到着！

親子ウォーキングに22人が参加し、洋野町の久慈平岳のふもとから山頂まで往復約10kmを、植物教室も交えながら歩きました。秋晴れの頂上からは海も見え、最高の見晴らし。昼食は子どもたちがしょうゆ、大人たちがみそ味の豚汁を作り、味比べをして楽しみました。(大久保)

世代を越え、楽しんだ文化祭

第40回夏井町民文化祭 11月10日



アイロンビーズには子どもたちが殺到し、作品づくりに夢中

夏井市民センターで文化祭が開催され、約500人が来場しました。作品展示や子どもたちの発表、伝統芸能披露が行われ、販売コーナーでは農産物や松茸ごはんなどが大人気。豪華賞品をかけたユニカールには子どもから高齢者まで参加し、熱戦を繰り広げました。(梅沢)



八木沢万寿美
リポーター



小渡 正利
リポーター



大石 純夫
リポーター